



地域に向けて発信

ゲーフォ・かわち施設長

峰寬子

「この6月でグーフォ・かわちも丸一才とな
りました。」「福祉は人」ということを念頭に、支援自
ひとり一人が質の高い支援者を目指し、良い
支援ができるよう、その基礎作りに努力して
きました。利用者さんの作業への集中力は高

くなり、パン・受注、農園芸、織り物、それぞれその質においても一定の評価を得られるようになりました。クラブ活動、レクリエーション、行事では自由闊達な利用者さんの姿にこちらも思わず顔がほころびます。皆、明るく伸び伸びと活動しています。これ迄の支援スタッフひとり一人の支援、業務に対する真摯な姿勢に感謝です。

今年度はこれ迄の内部固めから、外への働きかけを行っていきたいと思います。これまでパンや花、野菜、さをり織り製品などの授産製品の販売と地域行事への積極的な参加を通して、グーフォ・かわちの存在についても少しづつ知られるようになってきました。パンの評判は良く、さをり製品も興味を持たれ始めています。さをり織り製品の展示即売の場所も「カフェエポミ工」さんに統いて「美容室マイケル」さんが提供してくださいました。

更に、地域の多くの方々にグーフォ・かわちが「ここに在る」事、どんな活動をしているか知つて頂く事、共に作業、行動することで利用者への理解を深め広げて戴ければと考えています。

その手始めとして、登録ボランティアの募集を始め、今年十月十八日（土）に「グーフォ・まつり」を計画致します。地域のボランティアの方々、学校、自治会への呼びかけ、他機関の協力を得て、参加、サポートして頂き、地域の多くの方々が参加してくださる様、企画できればと思います。

「グーフォ・かわち」も二周年を迎える、これもひとえに関係機関、団体の皆様のご苦心感謝申しあげます。

私も、長年に亘る公務員生活から一変して、わり、早三年が過ぎようとしております。本事務、そしてグーフォ・かわちの新築工事にいたが、この間、新法に関する様々な情報が、不安を余儀なくされたこともありました。誠が希薄な私にとっては、障害を持つ方達が施設の実現を願いつつ、ひたすら事務処理にまつしました。施設開所以来二年間、理事長・施

これもひとえに関係機関、団体の皆様のご支援の賜物と深く感謝申しあげます。

私も、長年に亘る公務員生活から一変して福祉の仕事に携わり、早三年が過ぎようとしております。本法人の認可申請事務、そしてグーフォ・かわちの新築工事に携わって参りましたが、この間、新法に関する様々な情報が飛び交い、将来の不安を余儀なくされたこともあります。福祉に関する知識が希薄な私にとっては、障害を持つ方達が安心して通える施設の実現を願いつつ、ひたすら事務処理に邁進してまいりました。施設開所以来二年間、理事長・施設長をはじめ、現場で働く職員の姿を傍らから見つめ、様々な障害を持つ利用者に対する支援のあり方などを改めて痛感させられました。満足する報酬を得ることもなく、奉仕の精神を持って仕事に携わる職員の姿に頭が下がる思いがします。利用者の方も伸び伸びと活動しており、なんとも喜ばしい限りです。

前途多難な施設運営が予測されるおり、保護者の皆様、関係団体、そして行政の方々の援助なしでは、より良い施設展望が望まれないのではないか。福祉サービスの向上と、利用者が自立に向けて頑張れる施設とするため、各方面からのご協力とご支援をお願いいたします。

ぐーふおだより



編集・発行
社会福祉法人
河内四つ葉会
グーフォ・かわち

〒329-1105
栃木県宇都宮市
中岡本町3178-3
TEL028(673)0002
FAX028(671)0785

障害者自立支援法では、障害福祉計画の策定を市町村に義務付けてきました。市町村にとつて障害者自立支援法は二つの側面があり、一つは障害程度区分認定等の手続き的な側面、もう一つは「まちづくりの福祉」です。これは自立支援法第一条「障害の有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与する」とを目的とする」と規定されています。

又、私達社会福祉施設としては、地域福祉への流れの中、利用者の住まいや活動の場が「地域」に求められていくことから「地域のセーフティネット」としての対応が求められています。そのための基盤作りをしていく」とからスタートです。

グーフォ・かわち 保護者会より

「くふおだより」第三号発行にあたり、ご挨拶申しあげます。

事業所二十年度は、利用者の支援と活動、自立を目指す支援、手作り品生産性の向上、グループホーム、ケアホームと地区との連携地域住民とのふれあい等、重点目標として業務遂行に日々努力されており、職員の皆さんに深く感謝しております。また保護者としては、二十年度事業計画に基づき、事業活動と並行して将来の不安等（グループホーム、ケアホームの生活支援の具体的な取り組み）払拭について、どのような取り組みがよいか、事業所と歩調を合わせ、皆さんの意見・要望を伺いながら、実現化に向けて取り組んで参ります。皆さんのご支援、ご協力をお願いします。

さて、障がいの有無に拘らず、地域社会の中で豊かな生活を営むには皆様と共に、真剣に考えてゆかなければなりません。支援の重要さ、豊かな心と明るさ、影で応援してくださいとする人々の有難さを十分認識して、毎日の生活に生かしたい。そして、一年後、五年後、十年後、利用者・保護者自身、将来のビジョンを考えた時に不安がないように、みんなで努力して頑張りましょう。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。



保護者会よりお知らせ

- | | | |
|----------------|--|---|
| 1. 奉仕活動
交流会 | 前 半 7月5日（土） 9:00～11:15
7月5日（土） 11:30～14:00 |  |
| 2. 資金作り | 事業所手作り味噌作業の協力と拡販
バザー品の収集と販売方法 | 7月18日（金） 役員会にて審議
7月18日（金） 役員会にて審議 |
| 3. 実態調査 | アンケート内容の検討 | 7月18日（金） 役員会にて審議 |
| 4. グーフォ祭り | 保護者会で模擬店出店 | 7月18日（金） 役員会にて審議 |
| 5. 保護者会テント | (器材借用できるもので利用者が喜ぶ良い案があれば提案してください)
名前入り（文字はゴチック）発注 | |



編集後記



公私共に忙しかった平成20年の前半。気がつけばもう半分が終わってしまっています。そして、「ぐーふおだより」も3号を発行することになり、月日のたつ早さに追いつけていない自分に反省することばかりです。先日1年前の支援についての記録を読み直し、利用者の皆さんの中の昔の様子を思い出し、皆さんの変化を知るなかで、教えられることが多くありました。

さて、今年も後半に向け、いよいよ私の大好きなお祭りが予定されています。皆で楽しむと同時に、より多くの地域の方々にグーフォに来ていただけよう、わくわくする企画を考えていきたいと思って、わくわくしているところであります。利用者さん、保護者の皆様、職員と心をあわせて、みんなでわくわくできるといいなあ!! と思っていますので、ご協力宜しくお願ひ申しあげます。 (三谷)

お知らせ グーフォの20年度年間行事予定

- | | |
|--------------|---------------------|
| 買い物学習 | 7月31日(木) |
| 夏休み | 8月13日(水)～
15日(金) |
| うつのみやふれあい文化祭 | 9月20日(土) |
| 栃木県障害者スポーツ大会 | 9月28日(日) |
| グーフォ祭り | 10月18日(土) |
| 栃木県障害者文化祭 | 11月14日(金)
15日(土) |
| クリスマス会 | 12月25日(木) |

パン

パングループは、4月から週に1回、のざわ特別支援学校でのパン販売を開始しました。その他、石材組合主催「ふれあいまつり2008」でのパン販売をおこなったり、これまで定期的に開催していた済生会宇都宮病院商店への出張販売のお話があり、5月に初参加させていたいとしました。

こうして新たな販売場所や行事への参加も少しづつ入り、利用者・職員共々、気合を入れて3年目をスタートさせています。今年度もひとり一人の能力やペースを考慮しつつ、できる作業工程の幅を広げながら、利用者の力量を十分に活かしていくよう、新たな販売場所の拡大や製造数の上昇を図りたいと考えています。そしておいしいグーフォのパンをたくさんの人達にひろげていけるよう努力と工夫を重ねていきたいと思います。



♪保護者の作業体験♪

「見るとやるとは大違い！」の感想も。

園芸

農園芸グループは4月から新メンバー二人、加藤智久さん、小池遼太さんが加わり、さらに職員も高橋職員の交代で寺田陽子職員を迎え、全員で毎日元気いっぱいに作業に取り組んでおります。



2007年度から始まったユニオン通り商店街、お花・プランター植え替え作業は今年度も継続してやらせていただくことになりました。農園芸グループのメンバーもユニオン通り商店街へお花の手入れ作業にいくことをとても楽しみにしており、また最近では商店街を行きかう人との挨拶が自然な光景になってきました。6月にはとちぎ福祉プラザでもお花のプランター植え替え作業をやらせていただきました。

野菜畑はボランティアさんとの協力を頂きながら、無駄なく、効率よく生産できるように取り組んでいます。これから夏本番の暑さに負けないように力をあわせてきれいなお花、おいしい野菜を作れるようにしていきたいと思っています。

受注

受注グループは、4月から若い2名の新メンバーを迎えて14名となり、「グーフォ1番」の大所帯となりました。人数が増えたことにより、以前より作業のスピードや効率が良くなり、取引をしている先方の急な作業依頼にも対応できるようになってきました。「丁寧・正確」「納期厳守」を目指して今後も頑張っていきたいと思います。

また、スキルアップを目指しての新たな工程の練習も継続して行っています。個人の持てる能力を発揮できるように、ホチキス止めやシール貼り、はさみでの切り作業などを治具も利用しながら取り組んでいます。

そのほか受注グループでは「夢クロス」の袋入れや販売も行っています。施設内外での販売に力を入れていきたいと思っています。1枚200円ですので、皆様のご協力をお願いいたします。

織物

今年度も保護者の協力を得て、さをりの製品づくりが始まりました。2回の作業で33枚の巾着が完成するほどの熱心な活動に感謝しております。

販売先も「カフェ・ボミ工」さんに加え、美容室「マイケル」さんにも置いていただくことになり、多くの方にご好評いただいています。

また6月22日の映画上映会では飛び入りで「さをり作品ミニ展示」を行い、多くの来場者にさをり作品を織りのまま鑑賞していただくことができ、その色の美しさや織りのすばらしさに感動の声が寄せられました。

注目!!
今年の新作
ポシェット
考案中



A Q 今後、織物グループとして取り組んでいきたいことはどんなことがありますか？
A Q 最近の織物グループの作業はどんな様子ですか？
織り方はすっかりマスターし、横糸の巻取りから始ままで全員ができるようになりました。それでも、その日の感情が織りに表れていて、横糸が行ったり来たり、糸がはみ出したり、とても硬くおつたり……などあります。またそれぞれの織りには個性があり、色あわせをつい考えてしまふ私達にはない色使いに、すばらしさを感じます。

A Q 印象をお持ちでしたか？
織り方はすっかりマスターし、横糸の巻取りから始ままで全員ができるようになりました。それでも、その日の感情が織りに表れていて、横糸が行ったり来たり、糸がはみ出したり、とても硬くおつたり……などあります。またそれぞれの織りには個性があり、色あわせをつい考えてしまふ私達にはない色使いに、すばらしさを感じます。

A Q グーフォの織物グループで作業を始めた時はどんな印象をお持ちでしたか？
まずさをり織の特徴について教えてください。
さをり織は城みさをさんが作り出した一番シンプルな織で、自由にその人の持っている感覚（感性の力）を大切にして織る織物です。考えて織るのはなく、感じたまま織ることを大切にしているので、子どもからおやつを食べたり、お丸山公園で十分に感じ、晴れやかな気分になりました。桜の木の下でお弁当やおやつを食べたり、お丸山公園ではシャトルエレベーターに乗ったり、タワーに登ったり、足湯でくつろいだり、晴天の中、時間いっぱい楽しみました。

「利用者さんとさをり織に取り組んで」

中野滋講師へのインタビュー

♪グーフォかわち トピックス♪

自己紹介とこれからの抱負

グーフォ・かわち
初代利用者自治会長 牛崎伸也

今年度グーフォ・かわち利用者自治会の会長になりました牛崎伸也です。趣味はスポーツ観戦や音楽鑑賞、新聞の株価を見るのが好きです。グーフォでは受注グループで、現在は体育館の清掃も行っています。お皿洗いの家事も手伝っています。

会長として、これからグループ会や役員会を開いて、会議等で意見を聞いて皆が楽しく・元気にグーフォ・かわちで過ごせるようにしていきたいと思います。

日課や行事の提案もこれからしていきたいと思います。

1年間よろしくお願いします。

三年目を迎えたグーフォ・かわちに「利用者自治会」が設立・発足しました。今年の3月に「利用者自治会の設立に関する説明会」を実施、利用者さんの同意のもとに自治会が発足する運びとなりました。会長・副会長・書記の三役員の選出選挙やグループ会（受注、園芸、パン・織物の三グループ）でのリーダー選出を行いました。役員三名とリーダー三名の計六名で役員会を中心に行っています。自治会運営を行っています。役員会を通して徐々に意見交換が行われるようになっています。利用您的会を通じて、自分の意見をきちんと話す」「話し合いには全員で参加」をモットーに取り組んでいます。

利用您的会を通じて、自分の意見をきちんと話す」「話し合いには全員で参加」をモットーに取り組んでいます。

利用者自治会発足

宇都宮名物餃子作り

郊外訓練

電車を見てきたよ！

鉄道博物館へ



親子で調理実習、名物の餃子を作りました。決められたのは「餃子・中華スープ・野菜サラダ・デザート」というメニューのみ。各班予算の中で工夫を凝らしてスーパーで買いたい物をいざ生涯学習センター調理室へ。餃子の包みは全員が参加でき、個性豊かな形やら玄人はだしの物までいろいろ。できた食事を班ごとに美味しく頂きました。



二月十九日、調理実習で宇都宮博物館へ行つきました。今回はバス二台を利用して、大宮まで行き、大宮から電車を利用し、鉄道博物館に行きました。電車に乗ることも少なく、初めて券売機で切符を購入した人もいて貴重な体験となりました。

五月十六日、埼玉県にある「鉄道博物館」へ行つきました。今回はバス二台を利用して、大宮まで行き、大宮から電車を利用し、鉄道博物館に行きました。電車に乗ることも少なく、初めて券売機で切符を購入した人もいて貴重な体験となりました。



五月十六日、埼玉県にある「鉄道博物館」へ行つきました。今回はバス二台を利用して、大宮まで行き、大宮から電車を利用し、鉄道博物館に行きました。電車に乗ることも少なく、初めて券売機で切符を購入した人もいて貴重な体験となりました。

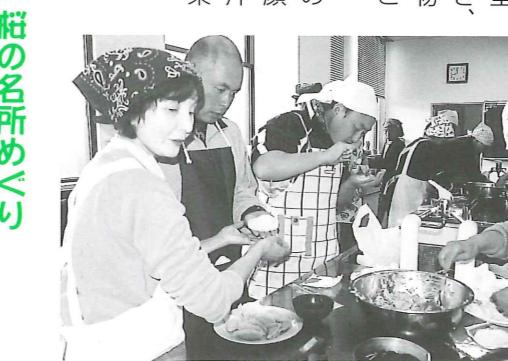
五月十六日、埼玉県にある「鉄道博物館」へ行つきました。今回はバス二台を利用して、大宮まで行き、大宮から電車を利用し、鉄道博物館に行きました。電車に乗ることも少なく、初めて券売機で切符を購入した人もいて貴重な体験となりました。



桜の名所めぐり

お花見＆親睦会

新年度を迎えた最初の行事として、四月十一日に「お花見＆親睦会」を行いました。今年は桜の名所である、氏家ゆうゆうパークと喜連川のお丸山公園の二ヶ所に行き、満開の桜を見て春の訪れを感じ、晴れやかな気分になりました。桜の木の下でお弁当やおやつを食べたり、お丸山公園ではシャトルエレベーターに乗ったり、タワーに登ったり、足湯でくつろいだり、晴天の中、時間いっぱい楽しみました。



五月十六日、埼玉県にある「鉄道博物館」へ行つきました。今回はバス二台を利用して、大宮まで行き、大宮から電車を利用し、鉄道博物館に行きました。電車に乗ることも少なく、初めて券売機で切符を購入した人もいて貴重な体験となりました。

